

学校名 熊谷市立男沼小学校
所在地 熊谷市妻沼台137-1
電話 048-588-1651

1 本校の概要

本校は、児童数68名、1学年1クラスの小規模校である。三世代家族が多く、保護者や地域の方々は学校に協力的で、あたたかい雰囲気に包まれている。

学校教育目標の「確かな学力の向上と健やかな心身の育成」を目指し、徳・知・体のバランスのとれた人間性豊かな児童の育成に、教職員一同全力で取り組んでいる。

2 本校の実践

(1) 実践の視点

- ・ 読書に親しむ態度や読書習慣の育成
- ・ 家庭や地域との連携

(2) 実践の概要

ア 読書目標

1年間に低学年は100冊、高学年は「1,000ページ×学年」を目標に読書に取り組んでいる（昨年度達成率100%）。読書目標を達成した児童は朝会で表彰し、「読書の木」に名前を掲示するなどして、称賛している。



イ 読書タイム

毎週水曜日に15分間の読書タイムを定めている。落ち着いて読書する時間を毎週確保することによって、読書の習慣化を定着させている。

ウ 読書週間の実施

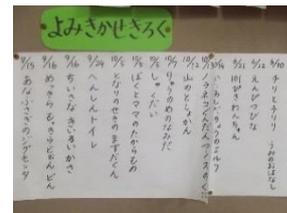
6月に「あじさい読書週間」、10月に「どんぐり読書週間」を実施している。児童がおすすめの本を1冊選び、紹介カードに書き、全校児童が目にするができるよう掲示をした。加えて、各クラスでその本を基にしたブックトークを行うことで本に関する興味関心を高めることができた。



エ 読み聞かせ活動

保護者や地域ボランティアによる読み聞かせを今年度は8回計画した。学年や季節に応じた本と読み手の話術によって、本の魅力に引き込まれ、夢中になってお話を聞いていた。また、地域の「おはなしの会『泉』」によるお話会を年に3回行った。

また1年生は担任による読み聞かせを読書タイム等に実施しており、本好きになる素地を形成しようとしている。



オ 図書館の整備

図書館補助員と協力し、新刊コーナーなどを作ったり、読まれなくなった古い本を書架の下のほうに配置したりと、児童が快適に使える図書館運営をしている。

3 成果と今後の課題

(1) 成果

ア 令和2年度読書目標達成率100%

令和3年度読書目標達成率55%（12月現在）

イ 本のよさを伝え合うことが増え、日常の会話の中で本について話をする児童が増えた。後期には貸出数も増えてきており、進んで読書しようという姿勢が見られる。

(2) 課題

児童が好んで読む本に偏りがある。漫画のような図書や娯楽要素の強い本が多く貸し出されているため、物語などの教師が読ませたい本の紹介コーナーを作るなど、児童が読みたくなるような指導を目指す。

(3) おわりに

読書により様々な体験をすることができる。また、知識が増え、想像力が広がり、これらが児童の力となる。

今後も児童が進んで読書活動を行える環境づくりと豊かな心と確かな学びを支える読書活動を目指したい。